

北加積地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	23年度秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
海洋高校の跡地利用	建物の耐震化は移管後に市でやるのか。県でやるべきではないのか。建物やコートも維持管理費が負担となる。一体、年間どのくらいの利用者を見込み、いくらで貸し出すつもりなのか。市の説明どおりに運営できるとは思えない。	県は、不要な建物は取壊し、必要な建物はそのまま市へ移管したいという考えですので、そうなると市で耐震化工事を行うこととなりますが、県とよく交渉したいと思います。運営費については、県サッカー協会が主体となるNPO法人が有料で面貸しし、その収入で運営を行う独立採算性を考えています。協会では年間約4～5万人を見込み、詳細について試算しているところです。
海洋高校の跡地利用	コートは、人工芝か天然芝か。Jリーグ等は天然芝でないといけないので、本当に人工芝でよいのか協会に確認をしておいたほうがよいのでは。また、観客席はないのか。練習場での時間貸しでは採算があわないのでは。	コートは人工芝で、運営の主体となる県サッカー協会から要望があったものです。日本サッカー協会からも視察に来られ、内容について了解されています。コートはあくまで練習場ですので観覧席は今のところありませんが、今後検討したいと思います。採算については、協会で2年目以降の黒字化を見込んでいます。
海洋高校の跡地利用	何を目的としているのか。滑川市の発展にどうつながるのか。	市内外からの交流人口が増えれば、地域も活性化するものと期待しています。
財政状況	どれくらい収入があって、どう節約し、どんな計画を持っているのか等、市長がこれまで努力してきた結果を聞かせてほしい。どのように市を発展させたいのか。	財政健全化条例を制定し、実質公債費比率を19年度に23.1%だったものを22年度で16.5%まで下げました。スポーツ・健康の森公園の整備に下水道事業の残土を利用したり、設計等も技師に任せる等、コソコソと努力しています。食育や介護予防等に力を入れ、健康寿命を延ばすことで、これからも市民の幸せを追求します。まちづくりについては、「住まい勝手のいいまち」を目指しています。
市の活性化	滑川市の活性化は、市外や県外からいかに滑川市に人を呼び込むかだと考える。おもてなしの心で、行政、経済界、市民がベクトルをあわせてやっていけたらよいと思う。	滑川市は、PR不足とよく言われます。ご意見については今後参考にさせていただきます。
市長と議会	やはり、市長と議会の間に壁があるように思う。市の発展の障害になっているのでは。	議会内でも派閥は作っていません。議員からのご意見も真摯に受け止めて頑張りたいと思っています。議会と当局は、本来、対峙した面もあります。
新幹線工事	工事の経過はどうか。用水が以前の経路とは異なった工事がなされているが、土地改良区に一任されているものか。地元の意向が反映されていない。	市内では、高架橋工事は全て終了し、現在、橋梁工事を行っているところで、それも今年度内でおおよそ終了すると聞いています。道路や水路は、平成15年の鉄道運輸機構と土地改良区、地元との協議に従い、機能回復工事を行っていますが、不都合な箇所については、現地を確認させていただきたいと思います。
水道管の取替え	町部で配管の取替工事を行っているが、老朽化のためか。あるいは、アスベスト等の問題か。	耐用年数を考慮した取替えです。他市では水道管が破裂する事例もありましたので、本管の入れ替えを行っているところです。
町内会加入	居住地の町内会加入を強制できないか。せめて、建築業者等に指導ができないか。	権限がなく強制できないのが現状ですが、コミュニティ形成の観点では問題と認識しています。現在、庁内で協議しているところです。
雇用促進住宅	例えば、2戸を1戸にしたりできないか。	厚生労働省が既に2戸を1戸にされており、入居される方が上手に使っておられるというのが現状かと思います。
並行在来線	新幹線が通ると、ローカルが不便になるのではと心配している。今、どのように進んでいるか。	現在、県や市町村、経済界で構成する並行在来線対策協議会で調査・研究をしているところです。JRには、現在の利便性が変わらないように要望もしています。
グループホーム	市ではグループホームをもう作らないと聞いたが、本当か。グループホームに入れないために住所を他市町村へ移す人までいるようだ。一方で、介護付きのアパート等も販売されているが、そういう所に他市町村から入ってこられると市の介護保険の負担にもなる。よく考えないといけないのでは。	グループホームではなくとも、民間でも類似施設は増えています。それらも含めて適正数等を考えながら、必要に応じて対応したいと思っています。